

日本近代化論Ⅱ

科目ナンバリング SOC-220
選択 2単位

久木元 真吾

1. 授業の概要(ねらい)

日本の近代化の過程について、基本的な歴史的事実を確認しつつ、社会的な観点から考察する。特に、人々の日常生活に関わる領域において、社会の変動がどのような影響を及ぼしたのかに注目する。

日本近代化論Ⅱでは、昭和期(1945年から高度経済成長期の終わりまで)について検討する。

2. 授業の到達目標

日本の近代化の過程について一定の知識を身につけ、社会変動と個々人の生活の関係について理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業中のリアクションペーパーや諸課題(40%)、期末試験(60%)を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

プリント利用予定。

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

配布資料を再読し、自らの発見や考え、疑問点を整理しておく。

6. その他履修上の注意事項

毎回の授業でリアクションペーパーの執筆・提出を求める。講義中に発言やディスカッションを求めることもある。履修上の注意点の詳細は初回に説明し、履修者はその注意点を了承したものとして授業を進める。

「日本近代化論Ⅰ」を履修済みであることが望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション(オンライン)
- 【第2回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(1):戦後の諸改革
- 【第3回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(2):冷戦の始まりと特需
- 【第4回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(3):集団就職
- 【第5回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(4):安保闘争(60年安保)
- 【第6回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(5):三池争議
- 【第7回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(6):高度経済成長
- 【第8回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(7):日本的経営の形成、「家」から近代家族へ
- 【第9回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(8):公害、水俣病
- 【第10回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(9):全共闘運動
- 【第11回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(10):地方と過疎化
- 【第12回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(11):三里塚闘争と成田空港
- 【第13回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(12):高齢化社会の到来
- 【第14回】 戦後日本社会の社会変動と人々の生活(13):日本の近代化と現代日本社会(オンライン)
- 【第15回】 まとめ